

請求の範囲

- [請求項1] 被験者の頭位の動揺の変動量を示す値である頭位動揺値を測定する頭位動揺測定装置であって、
- 前記被験者に目の開閉を指示する開閉指示部と、
- 前記被験者の前記頭位の変位を測定する変位測定部と、
- 測定された前記頭位の変位に基づいて前記頭位動揺値を認識する動揺認識部とを有し、
- 前記変位測定部は、前記開閉指示部が開眼を指示している状態における前記頭位の変位の測定値である第1測定値、及び、前記開閉指示部が閉眼を指示している状態における前記頭位の変位の測定値である第2測定値の一方を測定した後、連続的に又は所定の時間が経過した後に、他方を測定し、
- 前記動揺認識部は、前記第1測定値、及び、該第1測定値に対応する前記第2測定値に基づいて、前記頭位動揺値を認識することを特徴とする頭位動揺測定装置。
- [請求項2] 請求項1に記載の頭位動揺測定装置において、
- 前記開閉指示部は、前記被験者に対する目の開閉についての指示を表す指示画像を表示する画像表示部を含むことを特徴とする頭位動揺測定装置。
- [請求項3] 請求項2に記載の頭位動揺測定装置において、
- 前記指示画像は、所定の図形画像と、前記図形画像の背景となる背景画像とを含み、
- 前記図形画像の前記背景画像との境界部分は、該図形画像の周縁部から中心部に向かって、明度及び彩度の少なくとも一方が徐々に変化するグラデーション状になっていることを特徴とする頭位動揺測定装置。
- [請求項4] 請求項3に記載の頭位動揺測定装置において、
- 前記図形画像は、円形状又は多角形状の画像であり、

前記図形画像の明度及び彩度の少なくとも一方の値は、周縁部分から中心側に向かって高くなり、中央部分で中心に近づくほど低くなることを特徴とする頭位動揺測定装置。

[請求項5] 前記被験者の聴力閾値を測定する聴力測定装置、前記被験者の眼振データを測定する眼振測定装置、及び、前記被験者に対するめまいに関する問診結果を認識する問診結果認識部の少なくとも1つと、

請求項1～請求項4のいずれか1項に記載の頭位動揺測定装置と、
前記頭位動揺測定装置による頭位動揺値の測定時刻から所定の時間経過前に測定された前記聴力閾値、前記眼振データ、及び、前記問診結果の少なくとも1つと、該頭位動揺値とを関連付けて格納するデータ格納部とを備えていることを特徴とする生体情報取得システム。

[請求項6] 請求項5に記載の生体情報取得システムにおいて、

前記頭位動揺測定装置は、持ち運び可能な装置であることを特徴とする生体情報取得システム。

[請求項7] 被験者の頭位の動揺の変動量を示す値である頭位動揺値を測定する頭位動揺測定方法であって、

前記被験者に目の開閉を指示する開閉指示部が、前記被験者に対して開眼及び閉眼の一方を指示した後、連続的に又は所定の時間が経過した後に、他方を指示するステップと、

前記被験者の前記頭位の変位を測定する変位測定が、前記開閉指示部が開眼を指示している状態における前記頭位の変位の測定値である第1測定値、及び、前記開閉指示部が閉眼を指示している状態における前記頭位の変位の測定値である第2測定値を測定するステップと、

測定された前記頭位の変位に基づいて前記頭位動揺値を認識する動揺認識部が、前記第1測定値、及び、該第1測定値に対応する前記第2測定値に基づいて、前記頭位動揺値を認識するステップとを含むことを特徴とする頭位動揺測定方法。